

公益財団法人



日本国際教育支援協会

Japan Educational Exchanges and Services

日本の教育・学術の発展と
国際間の理解と親善のために。



日本の未来を担う日本人学生や外国人留学生に
対し必要な支援を行うとともに、
外国人の日本語能力及び日本語教育の水準の
向上に必要な事業を行っています。

日本国際教育支援協会は1957(昭和32)年に財団法人日本国際教育協会(以下、AIEJ)として
設立され、外国人留学生受入れの中核的な機関として活動してきました。

2004(平成16)年、関連する5法人の業務を整理統合し、独立行政法人日本学生支援機構の
創設とともに、AIEJは財団法人日本国際教育支援協会(JEES)として改組されました。

また、2012(平成24)年には、公益法人制度改革に伴い公益財団法人に移行し、日本人学生
及び外国人留学生に対する支援事業や日本語教育関係事業をさらに拡充させてきました。

日本国際教育支援協会の歩み

昭和32年	日本国際教育協会(AIEJ)設立	平成10年	冠留学生奨学金制度開始
51年	学生教育研究災害傷害保険創設	11年	留学生住宅総合補償創設
58年	日本語能力試験開始	16年	日本国際教育支援協会(JEES)に改組
62年	日本語教育能力検定試験開始		日本学生支援機構が行う学資の貸与に係る保証事業開始
		24年	公益財団法人に移行



日本国際教育支援協会(JEES)の事業

A

日本人学生及び外国人留学生への支援事業

1

給付型奨学金・
国際教育支援プログラム



2

学生教育研究災害傷害保険
「学研災」



3

外国人留学生の民間宿舍入居の
ための支援事業
「留学生住宅総合補償」



4

日本学生支援機構(JASSO)
貸与奨学金における
機関保証事業



B

外国人の日本語能力及び
日本語教育の水準向上のための事業



A 日本人学生及び外国人留学生への支援事業

1 給付型奨学金・国際教育支援プログラム

奨学金給付人数

令和6年度

792人

JEES奨学金

企業や個人から寄せられた寄付金等により、学生の修学・生活支援のための奨学金の給付を行っています。

- 留学生奨学金
- ユネスコ研修プログラム奨学金
- 日本語修学支援奨学金
- 日本語教育普及奨学金



国際教育支援プログラム

国際間の理解と親善を目的とした日本文化体験など多彩なプログラムを実施しています。



冠奨学金

企業や個人からの寄付を元に企業名等を冠した奨学金で、これまでに99件、1万2千人を超える学生を支援しています。



2 学生教育研究災害傷害保険「学研災」

大学からの要請に基づき創設された制度で、学生が教育研究活動中に被った災害に対して必要な給付を行っています。現在、全国の大学生・高専生の85%が加入している、学生にとって標準的な保険制度です。

低廉な保険料で充実した補償

例えば…
学研災Aタイプに4年間加入した場合（昼間部学生）

保険料（4年間）	2,300円
死亡保険金	2,000万円
後遺障害保険金	120 ～ 3,000万円
医療保険金	1日3,000円～
入院加算金	1日4,000円

3 外国人留学生の民間宿舎入居のための支援事業「留学生住宅総合補償」

外国人留学生が日本で民間宿舎等を借りる際、学校関係者が連帯保証人になる場合に利用できる制度です。

補償内容

借戸室の失火、水漏れ事故による家主、他人に対する損害賠償の補償と、留学生の家賃未払・原状回復費用の弁済により損害を被った連帯保証人に対する補償をセットにした制度です。



加入者数

令和7年3月31日現在

284万人

多様なニーズに応えるオプションを用意

- 学研災付帯賠償責任保険（付帯賠償）
- 学研災付帯学生生活総合保険（付帯学総）
- 外国人留学生向け学研災付帯学生生活総合保険（インバウンド付帯学総）
- 学研災付帯海外留学保険（付帯海学）



加入者数

令和7年3月31日現在

8千人



4 日本学生支援機構(JASSO)貸与奨学金における機関保証事業

JASSO貸与奨学金における機関保証事業は、一定の保証料を支払うことで、JEESが連帯保証する制度です。

保証件数

令和7年3月31日現在

293万件



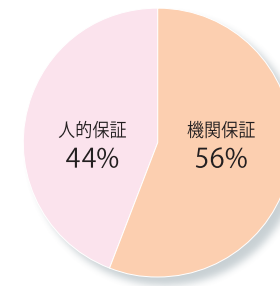
機関保証制度のメリット

- 学生が自らの意志と責任において、奨学金の申込みができます。
- 連帯保証人、保証人を立てる必要がありません。



機関保証制度の選択率

令和6年度奨学生採用者のうち、機関保証を選んだ人は56%です。



- 保証料は、一般的な教育ローンよりも割安です。
- 保証料額の目安はQRコードからホームページをご覧ください。



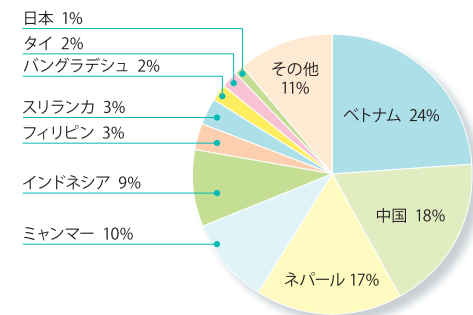
B 外国人の日本語能力及び日本語教育の水準向上のための事業

日本語能力試験(JLPT)

日本語を母語としない者を対象とした試験です。日本語能力の難易度をN1からN5の5段階に分けて測定、認定します（年2回（7月・12月）実施）。



令和6年度応募者（国内）出身国別比率

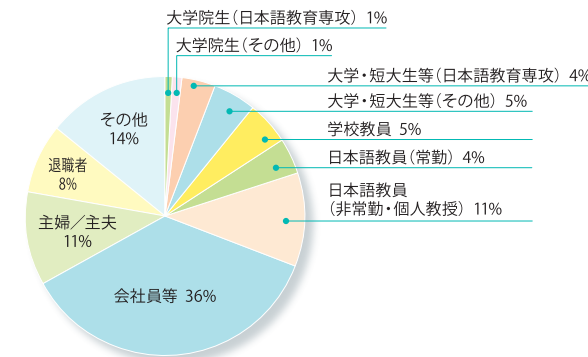


日本語教育能力検定試験

日本語教育に携わる方に必要とされる基礎的な知識・能力を検定する試験です。日本語学校・企業・地域・海外・ボランティアなど日本語を教える様々な場所で広く活用されています。



令和6年度受験者職業別比率



国内47都道府県で実施

応募者数（国内）

令和6年度

65万人



全世界96の国・地域で実施

応募者数（国内・海外合計）

令和6年度（海外実施分は独立行政法人国際交流基金が実施）



172万人

応募者数

令和6年度



4千人

合格者累計



5万人

（昭和62年度～令和6年度）

ご寄付のお願い



本協会では、未来を担う外国人留学生及び日本人学生に対する
奨学金給付の拡充を目的に、ご寄付をお願いしています。
これから社会に羽ばたいていく学生に対する支援の輪を広げるために、
ぜひご協力いただきますようお願い申し上げます。

寄付の受付

☎ 03-5454-5274 ✉ ix@jees.or.jp

駒場本部

〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29

総務課 ☎ 03-5454-5211(代) 📠 03-5454-5231

学生保険課 ☎ 03-5454-5275 📠 03-5454-5232

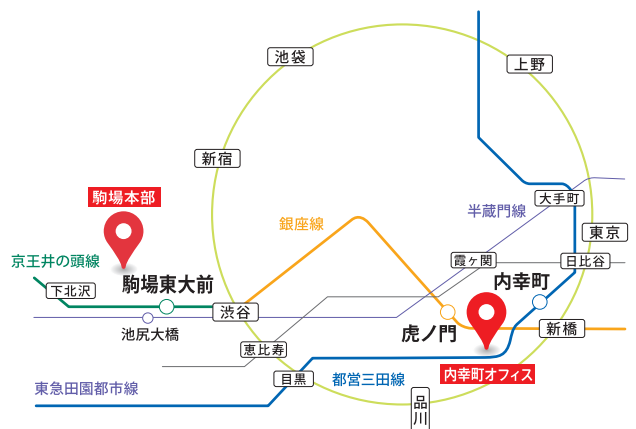
日本語試験センター ☎ 03-5454-5215 📠 03-5454-5235

内幸町オフィス

〒105-0003 東京都港区西新橋1-13-1 DLXビルディング12階

国際教育課 ☎ 03-5454-5274

機関保証センター ☎ 03-5454-5204 📠 03-5454-5273



公益財団法人 日本国際教育支援協会

Japan Educational Exchanges and Services

<https://www.jees.or.jp>